

大雪被害お見舞い申し上げます 雪害でお困りの方は 共産党市議団にご相談下さい

12日から強い冬型の気圧配置の影響で大雪となりました。
市民の皆さんの被害はありませんでしょうか。

鶴岡市の平成28年度除雪計画では、市道延長1515.7kmのうち、道路除雪3103路線1133.0km、歩道除雪142路線102.6kmを計画路線としていきます。

昨年年度対比では、道路で本所地域5、櫛引地域5、温海地域2の計12路線3.2km、歩道では本所地域1路線0.8kmが増となっています。

雪害でお困りの方は共産党市議団までご連絡下さい。

絡下さい(電22・33 13日本共産党鶴岡地区委員会)
①損失額―総所得金額の10%
②災害関連支出―5万円
円

雪害も雑損控除の対象、確定申告で税金が安く
損失額は、家屋損壊の場合、一部損壊なら時価の5%、半壊は50%、全壊・倒壊は100%になります。
災害関連支出は、家

市は公共施設統廃合・民営化と事務民間委託を狙う

市公共施設総合管理計画・行財政改革プラン
鶴岡市では「市公共施設等総合管理計画 意見公募を踏まえ年度末に決定する考えです。」

就学援助改善の答弁を得る

昨年12月の予算特別委員会で就学援助制度について取り上げました。この制度は、「経済的理由によって就学困難な児童及び生徒に・学用品を給与する」制度で、生活保護基準に該当する要保護と、市町村が基準を定める準要保護があります。義務教育無償の理念に基づき、子どもの貧困対策としても重要な制度です。

私は、本県の制度該当児童・生徒の割合が全国で低い方から6番目となっていること、制度運用のあり方に改善すべき点があること等、種々資料を示し、市町村と連



屋損壊などの修繕費のほか、除雪・雪下ろしの費用も対象となります。

雑損控除の適用には確定申告が必要です。申告すれば所得税・住民税・国保税・介護保険料・保育料などが安くなります。

市は「施設集約化・廃止で更新費削減」

公共施設等総合管理計画は、人口減少や自治体の財政悪化、施設老朽化などを要因に、総務省が平成28年度末まで計画策定を終えるよう求めています。

市の計画案では、仮に現在の施設をすべて保有し続けた場合に、今後40年間で約6800億3千万円(1年あたり170億円)が必要となり、この金額は過去5年間の投資額平均103億6千万円の1.64倍になること。

そのため施設の複合化や集約化、廃止等で更新費用削減を図り、投資が特定の時期に集中しないよう平準化する必要があるとしている

公共施設の統廃合、民営化の波が今後、市民に押し寄せてくることとなります。

公共施設が地域住民になせ必要なのか、廃止、民営化によって地域存続がどうなるのか、そのマイナスをどうカバーするのか、市民の下からの声と力を土台に、持続可能な地域社会を展望する必要があります。

合併優遇措置終了前提に新たな行革
一方、市行財政改革プランは、合併の優遇措置が33年度でなくなることを前提に、新たな行財政改革を打ち出しています。

「組織・機構の見直し」では、民営化を進めるものとして①窓口業務の民間委託、②公立保育園の指定管理、③市営住宅の管理代行・指定管理など。

事務事業の統廃合では、①マイクロボスの契約一元化、②ごみ有料化制度、③廃止した大網放牧場跡地の貸付・売却、④櫛引・朝日の給食センターを鶴岡に統合など。

農山漁村振興課入札結果（ ）内は予定価格
1月12日入札分
・平成28年災 林道渡戸沢線災害復旧工事（添川字渡戸沢地内）
中止

藤島庁舎入札結果（ ）内は予定価格
1月12日入札分
・平成28年災 33-101鷺畑第1揚水機場災害復旧工事(繰越明許)(鷺畑字竹の花80-1地内)(入札15業者うち6業者辞退)
三和メイテック(株) 6,580,000円 (7,463,000円)
工期～5/12 (落札率88.2%)
・平成28年災 33-102大揚井堰頭首工災害復旧工事(繰越明許)(添川字川代地内)
中止

羽黒庁舎入札結果（ ）内は予定価格
1月12日入札分
・平成28年災 33-2・33-103、33-5・33-107向山、東山地区災害復旧工事（羽黒町川代字向山地内、羽黒町上野新田字東山地内）(入札3業者)
(株)太田建設 4,690,000円 (4,890,000円)
工期～3/27 (落札率95.9%)

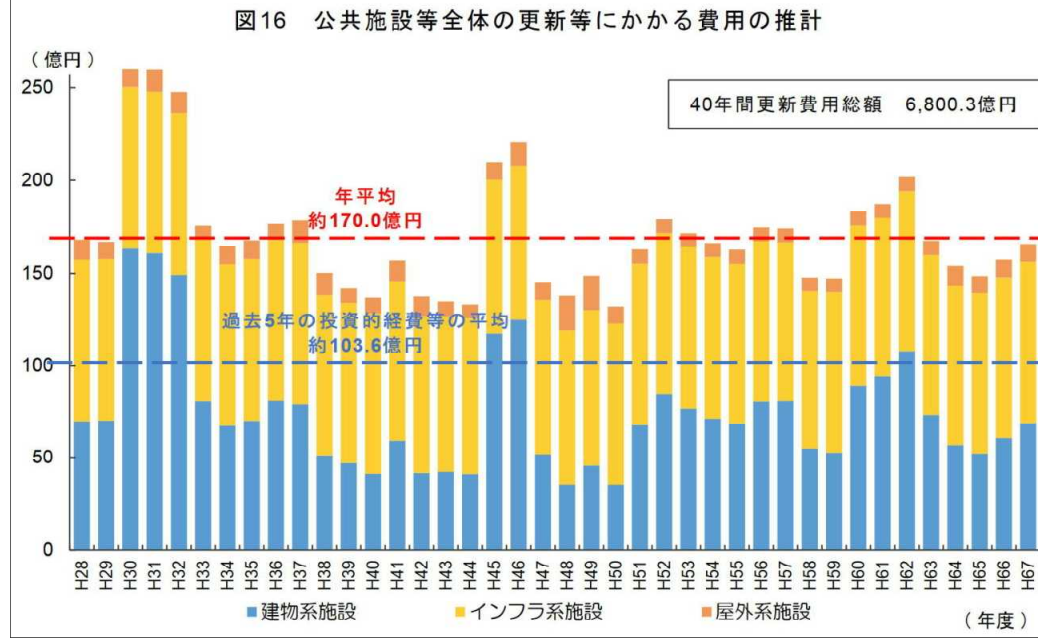
・平成28年災 33-4・33-105、33-6・33-108、33-104、中台、中川代、上台地区災害復旧工事（羽黒町上野新田字中台、羽黒町川代字中川代、羽黒町上野新田字上台地内）(入札3業者うち1業者辞退)
(株)丸元建設 5,850,000円 (5,910,000円)
工期～3/27 (落札率99.0%)

・平成28年災 33-110笹川第四揚水機場災害復旧工事（羽黒町荒川字鎌田地内）(入札16業者うち7業者辞退)
三和メイテック(株) 1,350,000円 (1,493,000円)
工期～3/27 (落札率90.4%)
・平成28年災 33-15川代山農地災害復旧工事（羽黒町川代字川代山地内）
中止
・平成28年災 33-8東増川山農地災害復旧工事(繰越明許)(羽黒町川代字東増川山地内)
中止

楡引庁舎入札結果（ ）内は予定価格
1月12日入札分
・平成28年災 33-112西野農道災害復旧工事（たらのき代字西野地内）(入札4業者うち1業者辞退1業者失格)
斎藤建設(株) 4,850,000円 (4,910,000円)
工期～3/27 (落札率98.8%)

・平成28年災 33-16、33-17、33-18成沢、早坂地区災害復旧工事（黒川字成沢地内、たらのき代字早坂地内）
中止

建築課入札結果（ ）内は予定価格
1月12日入札分
・愛光園トイレ改修工事（藤沢字軽井沢68）(入札3業者)
(株)瀬尾工務店 4,900,000円 (5,140,000円)
工期～3/21 (落札率95.3%)



「鶴岡市公共施設等総合管理計画（案）」から

（1面のつづき）
「公共施設の見直し」
では、①指定管理の導入で藤島歴史公園、蝦夷館公園、あつみ温泉バラ園など、ごみ焼却施設はPFI（民間資金活用による社会資本整備）。
②譲渡、貸付では16施設をあげ、指定管理の朝日大平（おおだ）地区の観光わらび園・農業体験農園や、エコ
タウンプロジェクトの中核施設である藤島と羽黒の堆肥センターの「または廃止」も含まれています。
国は交付税一本算定による削減を見直し
市では第1・2次行財政改革で年間約30億2千万円の削減ができてと言いつ、市の積立金



少子化・地域活性化で議論 鶴岡市総合計画審議会

鶴岡市総合計画審議会が12月26日、第一ホテルで行われました。審議会では、平成29年度から31年度までの実施計画の策定について協議を行いました。

委員からは「出生率を上げるための大胆な子育て支援を」、「若い人の定着のために所得水準を上げる」

また、審議会がマンネリ化しているのではとの意見も出されました。加藤太一市議も委員として出席しました。

鶴岡地域成人式開催 来年から全市一本化、旧町村夏開催は廃止

鶴岡地域の成人式が8日、グラウンド・エルサンで行われました。成人式には940人の新成人の内759人が出席しました。加藤太一市議が来賓として出席しました。旧町村で夏に開催されてきたこと。既存の商業・製造業への施策があってもいいのではないかと、「若い人の流出を止めたい」、「食への物を残さない、捨てない運動も食文化だ」、「婚活事業、出会いの場の恒常化。学校給食の無料化を」、「正規雇用者を増やす。特に女性の」、「4高等教育機関の共通利用できるものがあるかもしれない」等の意見が出されました。

開催期日は1月の「成人の日」の前日の午後になります。（問合せ：市教育委員会社会教育課・電（57）4866）

は合併時の約50億円から156億6467万円へ3・12倍に膨らんでいます。
しかし、地域庁舎の機能縮小の結果、周辺部の衰退が加速されたことは明らかです。
国では、合併で面積が広大になった自治体の実情を把握し、合併の交付税一本算定を見直しました。
交付税算定に、地域振興費や支所、消防費、小中学校費などの加算で、削減額の72%程度6700億円を今後も残すことを決めていきます。
そうであるなら、自治体リストアップではなく、地域内分権を図って地域庁舎の充実・強化に転換することこそ必要でしょう。